

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第78号
令和5年11月9日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

後期が始まり、各学校では、充実した教育活動が展開されています。それに合わせて、地域学校協働活動もいろいろ工夫して取り組んでいただいていることに大変感謝しています。

豊水小では、地域行事として、15年ぶりに神楽（小島）の復活に取り組まれたり、鍋小学校では、鍋支館や運営協議会、地域住民の協力のもと、学校行事として、20年ぶりに地引網の復活に取り組まれたりしています。この他、それぞれの学校で年度当初に掲げられた地域課題への取組が進められています。ありがとうございます。

今回は、有明中学校区(有明中学校、横島小学校)の様子を紹介します。

有明中学校

2年総合的な学習の時間「職業講話」



6月21日(水)、推進員のコーディネートのもと、2年生を対象に「職業講話」を実施しました。5つの事業所から来られ、仕事をする上で大切なことなど話していただき、職場体験に向けて貴重な学びができました。生徒の感想には「今回の講話で、どの仕事も『人のため』や『気遣い』というキーワードが出てきました。これからは人のためにできることを誰よりも早く見つけ、行動に移したいと思います」等がありました。

2年総合的な学習の時間「職場体験学習」 8月29日(火)～8月31日(木)



推進員のコーディネートのもと、2年職場体験学習を行いました。体験を通し子どもたちは、仕事をする人がいるから自分たちの暮らしが成り立っていることや、あいさつ・コミュニケーションの大切さを学びました。また、事業所からは、「自分から進んで仕事を探し、積極的に動いてくれました。この3日間が進んでいく道に何かしら影響をもたらしてくれたらうれしいです。」等の感想をいただきました。

1年総合的な学習の時間「平和をつなぐ」



1年生は「平和をつなぐ」というテーマのもとに平和学習に取り組んでいます。その学習の一環として、地元にある大浜飛行場跡について学習しました。

推進員から地域住民である戸寄孝行さんに講師を依頼し、9月25日(月)に「大浜飛行場と飛行訓練」についての講話、9月28日(木)に飛行場跡のフィールドワークを行いました。

実際に見学し学び感じたことを、その後の一人一人の調べ学習へつなげていきました。

裏面あり

横島小学校

6年総合的な学習の時間「横島の歴史をひもとこう」(地域学習)



文化財保存顕彰会の皆様を講師に干拓の歴史を学びました。

現地学習では展望公園から校区を眺めたり、実際に経塚や石塘などを見学したりして学びを深めました。

4Hクラブとの連携 1年生活科「芋植え」 5年総合的な学習の時間「米作り」(田植え、稲刈り)



4Hクラブのお兄さんたちに、いも苗植えや田植えの仕方を優しく教えていただきました。事前の準備等の段取りもしっかりといただいていたので、作業が楽しくスムーズに進みました。表情が素敵でした。

学びの充実・支援 5年総合的な学習の時間「玉名ブランド」 5・6年家庭科「裁縫」「ミシン」



推進員のコーディネートのもと、学びの充実や支援が行われています。「玉名ブランド」では、地域の8つの事業所の方の講話、家庭科「裁縫」「ミシン」では、地域の方に支援をしていただきました。

地域課題解決 4年体育「潟担い節」・クラブ活動「朗読劇」、行事「シルバーオリンピック」(交流)



4年生と老人会のベタリングでの交流

横島町は、400年前、海に浮かぶ孤島だった時代から、先人の多くの取組を経て、干拓によって、町ができていった歴史を持っています。地域の方は、この歴史を子供たちに受け継いでほしいという強い願いを持っておられます。そこで、横島小学校では、3・4年生が、運動会で「潟担い節」、6年生が、歴史学習で「横島の歴史をひもとこう」を学んでいます。加えて、クラブ活動では、まちづくり委員会と劇団「きらら」の協力で「海から生まれた町横島『石塘築堤』人柱」の「朗読劇」に取り組んでいます。

子供たちは、これらの学びで、横島町の歴史を知り、先人の苦労や頑張りに気づいていきます。そして、子供たちが、町や先人へ誇りを持つことにつながっていくのです。